

平成31年門真市教育委員会第4回定例会

開催日時 平成31年4月24日（水） 午後2時

開催場所 本館2階 大会議室

議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 承認第5号 臨時代理による事務処理の承認について
(門真市教育委員会事務局人事について)
- 日程第4 承認第6号 臨時代理による事務処理の承認について
(平成30年度教育費補正予算の見積り申出について)
- 日程第5 議案第10号 平成30年度大阪府中学生チャレンジテスト結果の公表について
- 日程第6 議案第11号 門真市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会委員の委嘱及び任命について
- 日程第7 議案第12号 門真市立義務教育諸学校教科用図書の選定に伴う諮問について
- 日程第8 諸報告

本日の会議に付した事件

日程第1から日程第8まで

出席委員

教育長	久木元 秀平
教育長職務代理者	長澤 信之
委員	土川 好子
委員	高橋 元
委員	松宮 新吾

事務局出席職員

教育部長	満永 誠一
教育部管理監	西口 孝
教育部次長	
兼教育総務課長	中野 康宏
教育部総括参事	三村 泰久

教育総務課参事	渡辺 廣大
教育部学校教育課長	峯松 大輔
教育部学校教育課参事	高山 拓也
教育部学校教育課参事 兼教育センター長	植原 宏仁
教育部社会教育課長 兼図書館参事	隈元 実
教育部図書館長	牧菌 友広
保育幼稚園課長	西川 和志

久木元教育長 開会宣告 午後2時

日程第1 会議録署名委員の指名

久木元教育長より 高橋 元 委員を指名

日程第2 会期の決定

本日1日と決定

日程第3 承認第5号 臨時代理による事務処理の承認について
(門真市教育委員会事務局人事について)

説明者 満永教育部長

人事異動内容については、別添資料のとおり。

[全委員異議なく、承認]

日程第4 承認第6号 臨時代理による事務処理の承認について
(平成30年度教育費補正予算の見積り申出について)

説明者 中野教育部次長兼教育総務課長

本件につきましては、教育委員会議の議決を得たうえですべきところではありますが、緊急やむなく教育長が本事務を臨時に代理いたしました関係上、承認案件として上程し、ご承認をお願いいたします。

歳出からご説明いたします。

議案書12ページの下段をご覧ください。

款：教育費・項：教育総務費・目：教育振興基金費14万7千円の追加は、教育振興基金への積立てを行うためのものがございます。

次に、同ページ上段の歳入であります。

款：財産収入・項：財産運用収入・目：利子及び配当金6万円の追加は、教育振興基金利子として収入するものがございます。

次に、款：寄附金・項：寄附金・目：教育費寄附金8万5千円の増額は、寄付金を教育振興基金寄附金として収入するものがございます。

[全委員異議なく、承認]

日程第5

議案第10号 平成30年度大阪府中学生チャレンジテスト結果の公表について

説明者 植原学校教育課参事

1月10日に実施されました大阪府チャレンジテストの結果概要が、大阪府より公表されます。そのことに伴い、本市でもその結果について市民の方々にお知らせすべく公表したいと考えております。

公表の内容につきましては別添カラー刷り資料をご覧ください。中学校1年生の国語、数学、英語、2年生の国語、社会、数学、理科、英語、平均得点、標準化得点のグラフ、本市の取組についてでございます。

公表につきましては、本日議決をいただければ、門真市のホームページに掲載したいと考えております。

松宮委員： 参考までということになりますけれども、公表される資料の調査の概要の（４）ですね。この目的があるわけですが、特にこの調査結果がどう活用されるかという部分において依然として誤解を生じているところがあると聞いております。

特に調査書等に関しての作成の際の参考資料として活用されると言われておりますけれども、そのあたりを事務局側で丁寧に説明をする必要があるかなと認識しております。

結果を公表するというところで、大阪府の調査目的を受けて門真市の位置付けがあるわけですので、こここのところの問い合わせ等があった場合に丁寧に説明をしていただければというところです。

植原学校教育課参事： 校長会・教頭会を通じまして、各学校にはそのように伝えていきたいと考えております。

松宮委員： よろしく申し上げます。

[全委員異議なく、可決]

日程第 6

議案第11号 門真市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会委員の委嘱及び任命について

説明者 植原学校教育課参事

久木元教育長より、本件は教科用図書が採択されるまで秘匿にする必要があるので、非公開にて審議したいとのこと。各委員に諮ったところ、全委員異議なく、了承、非公開にて審議された。

[教育長室へ移動 非公開]

出席者 教育長、全教育委員、満永教育部長、中野教育部次長兼教育総務課長、植原学校教育課参事

時間 午後 2 時10分から午後 2 時17分まで

[審議の結果 原案のとおり可決]

[議事録 省略]

[会議再開 大会議室]

日程第 7

議案第12号 門真市立義務教育諸学校教科用図書を選定に伴う諮問について

説明者 植原学校教育課参事

議案書17ページからをご覧ください。

本議案は、令和2年度小学校使用門真市立義務教育諸学校教科用図書の採択にあたり、門真市附属機関に関する条例第2条に基づき、校長、保護者代表、市の職員の代表で構成された門真市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会に対して、「令和2年度小学校使用教科用図書の適正な選定について」諮問を行うものでございます。

今後の予定につきましては、教科用図書選定委員会において、教科用図書の調査研究、選定作業を進め、7月の教育委員会会議において選定委員会答申をあげ、ご採択いただきたいと思いますと考えております。

[全委員異議なく、可決]

日程第 8

諸報告

久木元教育長より、諸報告については報告をした後、質疑応答となる旨説明があった。

番号1 平成31年度門真市一般会計当初予算の概要について

説明者 満永教育部長

教育費当初予算につきましては、平成31年門真市教育委員会第2回定例会に上程させていただきました「議案第5号平成31年度教育費当初予算の見積り申出について」でご説明を申し上げましたので省略させていただき、今回は、門真市一般会計当初予算の主な概要についてのみ、ご報告を申し上げます。

諸報告資料の1ページをご覧ください。

平成31年度におきましては子どもを真ん中に置いた子育て、教育施策を柱としつつ快適な住まいの環境、誰もが働きやすく暮らしやすい環境を実現していくための施策に対し、積極的に財源配分を行い門真の成長をさらに進めていくための予算とされたものでございます。

一般会計予算の総額であります。605億円で対前年度比8.8%増、額にして49億円の増となっております。

まず、歳出でございますが、2款総務費は74億4,977万2,000円で、門真市民文化会館大規模改修工事の増等により対前年度18億2,425万7,000円の増、プラス32.4%でございます。

次に、3款民生費は306億7,666万1,000円で、保育所等整備補助金の減等により対前年度3億4,894万5,000円の減、マイナス1.1%でございます。

次に、4款衛生費は41億7,290万7,000円で、四條畷市環境センター運転管理負担金の増等により対前年度2億5,745万5,000円の増、プラス6.6%でございます。

次に、7款土木費は77億594万3,000円で、市営住宅維持管理事業の増等により対前年度37億8,331万9,000円の増、プラス96.4%でございます。

次に、9款教育費は33億5,242万6,000円で、公衆無線LAN環境整備事業の増等により対前年度1億669万9,000円の増、プラス3.3%でございます。

次に、10款災害復旧費は9,000円で、災害により被害が生じた場合に、より迅速な対応を行うため新たに予算費目を追加するものでございます。

次に、11款公債費は46億9,795万1,000円で、借換債の減等により対前年度8億518万4,000円の減、マイナス14.6%でございます。

次に、歳入でございます。

1款市税は180億1,923万6,000円で、法人市民税及び固定資産税の増等により対前年度2億4,379万8,000円の増、プラス1.4%でございます。

次に、6款地方消費税交付金は24億5,889万4,000円で、10月からの消費税率引き上げ等により対前年度5,989万4,000円の増、プラス2.5%でございます。

次に、8款地方特例交付金は2億3,455万9,000円で、国におい

て10月から実施する幼児教育等の無償化に係る地方負担分を、31年度は全額国費により対応することに伴う子ども・子育て支援臨時交付金が創設されること等により対前年度1億5,855万9,000円の増、プラス208.6%でございます。

次に、9款地方交付税は69億8,500万円で、地方財政計画等を踏まえ対前年度1億2,500万円の増、プラス1.8%でございます。

次に、12款使用料及び手数料は11億4,209万6,000円で、住宅使用料の増等により対前年度4億6,013万1,000円の増、プラス67.5%でございます。

次に、13款国庫支出金は160億6,010万円で、住宅市街地総合整備事業費補助金の増等により対前年度15億533万6,000円の増、プラス10.3%でございます。

次に、14款府支出金は56億8,360万1,000円で、延焼遮断帯促進業務委託金の増等により対前年度6億9,845万2,000円の増、プラス14.0%でございます。

次に、17款繰入金は19億9,186万1,000円で、特定目的基金繰入金の増等により対前年度6億8,435万1,000円の増、プラス52.3%でございます。

次に、19款市債は63億3,764万4,000円で、公共施設整備事業債の増等により対前年度10億9,118万1,000円の増、プラス20.8%でございます。

以上が「平成31年度門真市一般会計当初予算」についての主な概要でございます。

昨年度に引き続き、教育に重点が置かれた予算となっており、我々、教育委員会事務局職員といたしましても、市民の信託に応えるべく一丸となって教育の向上にむけ、緊張感をもって、事業を推進してまいる所存であります。

番号2 平成30年度門真市教育費繰越明許費について

説明者 満永教育部長

諸報告資料5ページをご覧ください。

款：教育費・項：小学校費につきましては、小学校施設整備事業1億8,378万5千円、台風災害復旧事業1,063万円を、項：中学校費につきましては、中学校施設整備事業3,260万2千円、台風災

害復旧事業1,108万4千円を、幼稚園費につきましては、大和田幼稚園ブロック塀改修事業1,927万7千円を、社会教育費につきましては、地震災害対策事業767万6千円を、保健体育費につきましては、旧第六中学校運動広場運営管理事業399万6千円をそれぞれ31年度に繰り越しいたしました。

番号3 門真市就学援助費支給規則の一部改正について
説明者 峯松学校教育課長

諸報告資料6ページをご覧ください。

門真市就学援助制度の支給項目のうち、新入生児童生徒学用品費について、小学校では40,600円から50,600円に、中学校では47,400円から57,400円に改定いたしました。

30年度、国の要保護児童生徒援助費補助金のうち、新入学児童生徒学用品費の補助金予算単価が引き上げられ、本市においても入学準備金の引き上げを実施いたしました。31年度も再度、国の補助金予算単価が引き上げられたことに伴い、国基準に引き上げるための予算が30年度3月議会で承認されたことから、このたび規則の一部について改正を行い、入学準備金の引き上げを実施したものであります。

—すべての報告が終了—

長澤教育長職務代理者： 就学援助費ですけれど、以前は国の基準に満たない多くの項目があったのですけれども、最近、国の基準で出すような形でどんどん改善されているのですけれども、まだ国の基準に満たないものがいくつかありますか。国の支給基準に満たないもの。

三村教育部総括参事： 一部学用品費等について、何百円の単位ですけれどもあると同時に、修学旅行費、宿泊行事については市のほうが若干高い、少し違うものもございます。

長澤教育長職務代理者： 市のほうが高い部分もあるんですね。

三村教育部総括参事： はい。ございます。

松宮委員： これも参考までにお伺いしたいのですけれども、同じ就学支援支給費の改定で値上げされたことで、資料の1ページのところで、教育費全体の予算が約33.5億円。それから2ページ目のところの第1項(3)、就学援助に関する就学援助事業が約2億円、やはり一連の比率が高いのかなと考えています。参考までに門真市の場合、児童生徒に支給している大体の比率割合は何割程度かお教えいただければと思います。

峯松学校教育課長： ここ最近につきましては、大体、児童生徒数が約8,000人に対して要保護児童生徒が約5%弱で、準要保護については30%弱、大体30~35%弱の間で推移しているという状況です。

松宮委員： これは他市と比較すると結構多いと評価されますか。

峯松学校教育課長： はい。やはり他市と比べるとだいぶ多いということになると思います。

松宮委員： ありがとうございます。

久木元教育長 閉会宣言 午後2時32分

門真市教育委員会会議規則第24条の規定により署名する。

門真市教育委員会

教育長 久木元 秀平

署名委員 高橋 元